

**社員一人ひとりが成長し、  
会社も成長する「社員成長制度」を推進。  
社員を自立させ、生き甲斐ある人生づくりを会社がサポート。**

- 企業紹介**
- 当社は、住宅をはじめとしてマンション、ビル、施設などの衛生設備や空調設備などの設備工事を業とし、安全で快適な生活を営むための住環境を提供しています。水道というライフラインに携わる仕事でもあることから、365日24時間体制で地域の皆さまの生活を守らせていただき、災害発生時には即座に現地の復旧支援に駆けつけることを使命としています。
  - また、配管技能を競う競技大会には積極的にチャレンジし、世界トップレベルの施工技術を鍛錬、伝承しています。200名近い職人がいる設備工事会社は全国でも珍しく、豊富な人材力が当社の自慢です。

**プロフィール** 事業内容(業種) 設備工事業  
所在地 新潟県新潟市  
従業員数 218人(男性194人、女性24人、非正規0人)  
平均年齢 36歳(2014.12.12現在)

### キャリア支援の取組

#### わが社の理念・方針

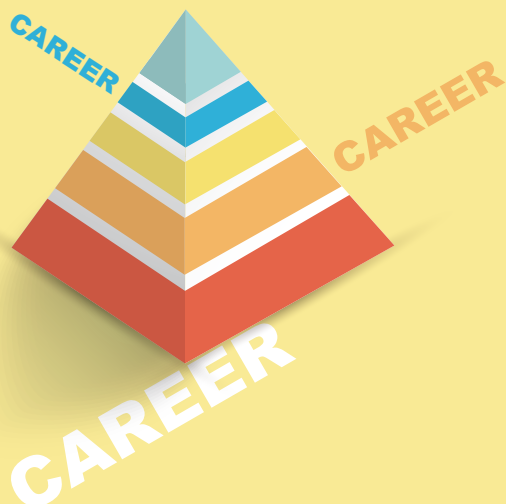
**社員の成長は会社の成長。**

**心と技術を磨き高め、自立するエキスパート社員を育成**

■当社の仕事は、すべてその場の現場の状況に応じた「手づくり」作業で、作り手の人間性が品質にダイレクトに影響します。そこで当社では、技術はもちろん大事ですが、お客様に喜ばれる仕事をするには、作業者の人格も重要であるという人材育成方針のもと、創業以来、人間性を向上させるための教育・訓練を積極的に行ってきました。技能競技大会を、心技体を鍛える教育の場として位置づけ、積極的にチャレンジして来たのもそれが理由です。

■社員を育てる仕組みをひとつの制度として全社的、体系的に運用し始めたのは2005年になってからです。それまでは社長が社員一人ひとりの評価を行って処遇を決めてきたのですが、社員の数が増えてくるとそれも難しくなっていました。加えて、雇用環境、職業観の変化などもあり、せっかく苦勞して育てた優秀な社員が退職していく現象が度々起きていました。

■社員一人ひとりに生き生きとやる気をもって働いてもらうためには、社員に対して「頑張る基準」と「処遇の基準」を制度化・可視化し、どのように努力すれば処遇が良くなり、努力が結果として認められるのかを具体的に示す必要がありました。「社員成長制度」はそのような背景から生まれた人を育てる仕組みです。

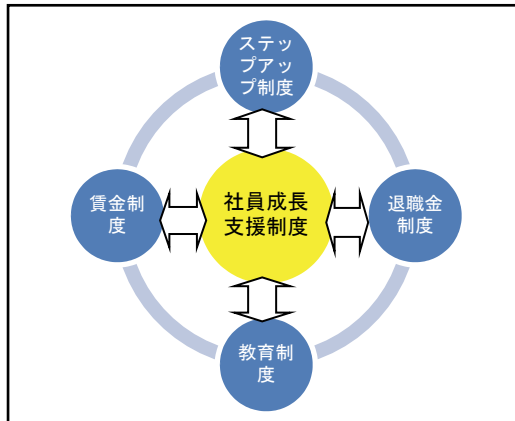


## キャリア支援の具体的な取組

### 『社員成長制度』で、社員一人ひとりの能力開発を会社ぐるみで全力サポート

『社員成長制度』は、会社が求める社員像と基準、そして処遇のルールをオープンにして、社員一人ひとりが自ら積極的に目標に取り組んで成長し、結果として会社の業績も向上するということを目的とした体系的な人事制度です。(図1)

社員には成長ステージとステップアップの道筋のイメージを示し、ライフステージと併せて自らの人生設計づくりを促しています。(図2)



(図1) 『社員成長制度』の仕組み  
5つの制度がお互いにリンクし作用し合う



(図2) 成長ステージのイメージ図  
実際には金額も記載している

## ①「社員成長支援制度」～「成長シート」の活用

『社員成長制度』の中核を担うのが「社員成長支援制度」です。さらに「社員成長支援制度」の軸となるのが「成長シート」です。(図3)

「成長シート」は、その年一年間を、どんな勤務態度で・どんな知識技術を習得し・どんな業務を行い・どんな成果を上げればよいのかを職種・階層別にまとめた基準シートです。

このシートがあることで、社員はどこを目指して成長すればよいのかがわかります。これを一年間の成長計画として、社員は期首に上司と目標設定を行い、上司からのフィードバックを受けながら、目標の達成状況を確認し、上司と二人三脚で自己成長を図ります。このサイクルを繰り返すことで、社員はスピーディーに成長し、確実にステップアップを重ねていくことができます。

当社ではこの「成長シート」こそ、最大の人材育成計画という考えのもと、「成長シート」の見直しには毎年、力を注いでいます。

項目	目標	達成	達成率	達成状況	達成率	達成状況	達成率	達成状況	達成率
1	専任社員人事費削減	削減率10%	90%	削減率10%	90%	削減率10%	90%	削減率10%	90%
2	研修の質	研修満足度調査	8.0	研修満足度調査	8.0	研修満足度調査	8.0	研修満足度調査	8.0
3	業務改善	業務改善提案	10件	業務改善提案	10件	業務改善提案	10件	業務改善提案	10件
4	社内研修の推進	社内研修実施	10回	社内研修実施	10回	社内研修実施	10回	社内研修実施	10回
5	業務改善	業務改善提案	10件	業務改善提案	10件	業務改善提案	10件	業務改善提案	10件
6	業務改善	業務改善提案	10件	業務改善提案	10件	業務改善提案	10件	業務改善提案	10件
7	業務改善	業務改善提案	10件	業務改善提案	10件	業務改善提案	10件	業務改善提案	10件
8	部下の育成	部下育成	10人	部下育成	10人	部下育成	10人	部下育成	10人
9	部門別研修	部門別研修	10回	部門別研修	10回	部門別研修	10回	部門別研修	10回
10	部下育成	部下育成	10人	部下育成	10人	部下育成	10人	部下育成	10人
小計			8.0		8.0		8.0		8.0
9	部門別研修	部門別研修	10回	部門別研修	10回	部門別研修	10回	部門別研修	10回
10	部下育成	部下育成	10人	部下育成	10人	部下育成	10人	部下育成	10人
小計			3.0		3.0		3.0		3.0

(図3) 成長シート  
職種・階層別に15種類ある

## ②「教育制度」

### ■技能競技大会への取組

「教育制度」の一環として、当社が長年こだわり続けてきているのは、技能競技大会への参加を通して社員教育を図るという取組です。

技能の向上もひとつの目的ですが、競技大会にチャレンジすること、すなわち長期の厳しいトレーニング期間を通して出場する社員の人間形成に役立てることをもう一つの大きな目的としています。

これらにかかる費用は会社が全額負担し、大会での入賞者には「技能エキスパート手当」として毎月手当を支給しています。また、歴代の技能競技大会上位入賞社員で組織する社内の技術委員会「千輝会」に所属し、その後は後輩の指導にあたることになります。

技能競技大会は、熟練社員から中堅、若手社員まで一体となった伝統的な社風、文化を育むツールとしても、当社が今後も力を注いでいく取組です。



▲第52回技能五輪全国大会優勝社員  
2015年8月に開催されるブラジル・サンパウロ大会  
に日本代表選手として出場する



▲「千輝会」のメンバーたち  
常勝チームづくり、技能の伝承に彼らの存在は欠かせない

### ■企業内職業訓練校「千代田テクニカル・スクール」への取組

「千代田テクニカル・スクール」は、若手社員をより組織的、計画的に育成するための企業内職業訓練校として県知事の認定を受け、2001年に開校しました。

訓練の対象となるのは新入社員で、教える講師は社内の先輩社員。土日などの休日を使い、一年間96時間の訓練を受けます。訓練内容は、配管技能、建設機械工具、安全、設備の知識など、専門技術・知識の基本をきっちりと学ぶとともに、修身など人間としての考え方や心の修養を学びます。



▲スクール実技(配管組立授業)



▲スクール講義(修身授業)

## 取組の効果や課題と今後の取組の方向

### 社員一人ひとりの継続的成長を目指して

#### ■『社員成長制度』への取組の効果

社員が積極的になり、特に資格取得に励む社員の数が一年目で60%増えました。また、それまで80%台で推移していた社員の定着率が90%台に上がりました。加えて上司が部下の成長を本気になって考え出し始め、人材を育成する仕組みができました。社員たちの成長によって、会社の業績も向上することができています。

#### ■技能競技大会への取組の効果

はじめて技能競技大会に参加した1983年以降、現在に至るまで通算54回の大会に延べ114名の社員を送り込み、優勝者24名を含む入賞者93名を輩出することができています。(2014年12月現在)

- ①技能五輪全国大会 参加社員数69名、入賞社員数60名(優勝社員数12名)
- ②技能五輪国際大会 参加社員数5名、入賞社員数4名
- ③技能グランプリ 参加社員数40名、入賞社員数29名(優勝社員数12名)

#### ■千代田テクニカル・スクールへの取組の効果

2003年、当社にとって初めての技能五輪国際大会出場社員は、千代田テクニカル・スクールの第1期生から誕生しました。この初めての国際舞台で入賞したことを皮切りに、現在に至るまで続々と世界トップレベルの技術を競っているのは、すべて当スクールの修了生たちです。地元の新聞にも大きく取り上げていただき、現在では技能競技大会に出場する夢を志望理由として多くの学生から応募をいただいています。

### 研修会参加を楽しくする 「スタンプカード」

◎社内には様々な研修会がありますが、当社では「研修会参加推進スタンプカード」を作り、参加者にポイントを与えることで社員のモチベーションを高めています。ポイントは10点で1万円相当のインセンティブとなり、ラリー感覚でポイントを貯めるおもしろさ、楽しさも追及し自己啓発を促進しています。

(写真右は「改善提案推進スタンプカード」。同様の趣旨です)



### トピック おかげさまで創業50周年

2015年3月で、当社は創業50年を迎えさせていただきます。

創業当初からいる社員は高齢化していますが、当社では定年後も希望者は雇用延長し、体力が続く限り、現役に挑戦してもらっています。熟練職人の技、心がまえは若手にとって良きお手本となっています。

